

夏のボーナスに関する調査

「景気回復」といわれ、日本経済新聞社のまとめでは、今年の夏のボーナス支給額は、バブル期以来の5年連続の増額となったとのこと。ただし、業種間での明暗はあるようです。また、近年、派遣や契約、アルバイトなど、雇用形態が多様化し、報酬制度も人によって様々となっています。先日行われた参議院選挙でも、最低賃金の保障を訴えかけていた候補者がいましたが、実際、どのような報酬制度が理想なのでしょうか。「ボーナス」という報酬制度について、リーダーズがどう捉えているのか、さらに、どのような報酬制度が理想なのか、聞きました。

■ ボーナスを支給された人は約6割 …… グラフ1 グラフ2

イー・ウーマンリーダーズの中で、夏のボーナスを支給された人は59.4%でした。「支給されなかった」、「支給される立場になかった」と回答した人の理由を見ると、「正社員ではないから」「自分が経営者だから」など、就業形態による人がほとんどであり、「業績が悪かったから」とする人は、わずか5.8%でした。「その他」の内容は、「年俸制の契約」とする人が多く、他に「育児休暇中である」、「賞与は年に1回で夏は無い」、「ボーナスという制度が無い」という回答が見られました。

■ 夏のボーナスに満足した人は約4割 …… グラフ3 グラフ4

ボーナスが支給された人たちに、支給額に対しての満足度を聞いたところ、「非常に満足している」が4.7%、「満足している」が34.7%であり、「不満である」20.8%、「非常に不満である」7.7%を上回りました。「満足している」と回答した人の理由については、「昨年より増額したから」、「支給されるだけでありがたい」といった回答が見られました。一方、「不満である」と回答した人の理由では、「自分自身の努力や実績に合っていない」という回答が多く、会社の業績より個人の実績を見て欲しい、という人が多く見られました。金額の増減については、「少し増加した」が34.9%、「増加した」が16.4%で、半数以上が「増加した」と回答。「減少した」人は23.2%でした。

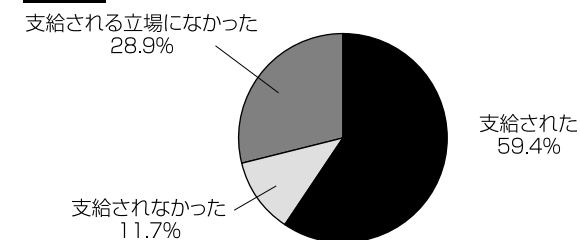
■ ボーナス商戦を意識して利用しているのは1割未満 …… グラフ5 グラフ6

7月に入ると、百貨店など、流通・小売業においてはボーナス商戦が始まりますが、消費者側はボーナス商戦を意識して利用しているのでしょうか。「ボーナス商戦で、様々な新製品や新サービスが出ていますが、この時期を、あなたは意識して利用していますか?」と聞いたところ、「意識して利用している」と回答した人は、わずか8.9%でした。具体的な使い道について聞いてみると、もっとも多かったのが「旅行」で42.6%、次いで「自己啓発・趣味」が35.1%、「ファッショングッズ」33.3%、「金融商品による資産運用」30.0%という結果に。ローン返済や子どもの教育費、生活費への補填、といった、生活における必要経費に使う人は少ないようでした。

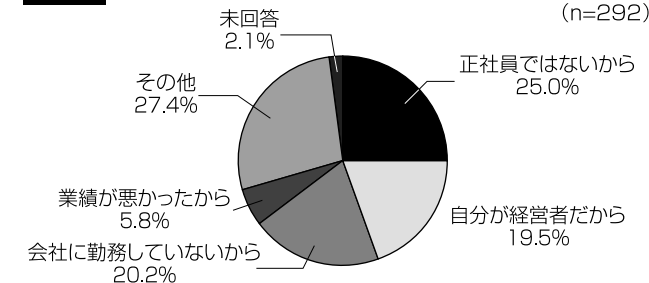
■ 7割以上がボーナス制度に賛成 …… グラフ7 グラフ8

ボーナスを支給されなかった人も含めて、ボーナス制度に対する賛否を聞いたところ、74.7%が「賛成」と回答。また、ボーナスに対する考え方は、「あくまで一時金であって不安定なので、生活費としてはとらえない」とする人が多い一方、どのようなものであってほしいか、という問いに対しては、「収入の一部として、定期的に支払われる約束されたものであって欲しい」という回答が約半数となりました。ボーナスの理想とする使い方については、「自分へのご褒美」、「将来のための貯蓄」という回答が多く見られました。また、ボーナスなどの報酬制度に対する提案については、「会社から同時に有利な金融商品等の説明があっても良い」、「最低補償額を設定する」、「ボーナスの一部を、有志により会社の緑化運動や環境保全への一部として、会社規模で運営できたらいい」など、様々な提案がありました。

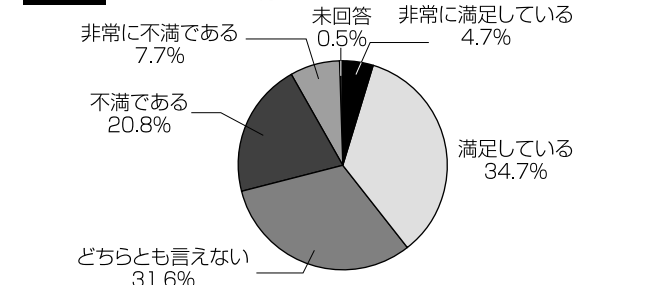
【グラフ1】夏のボーナス支給について



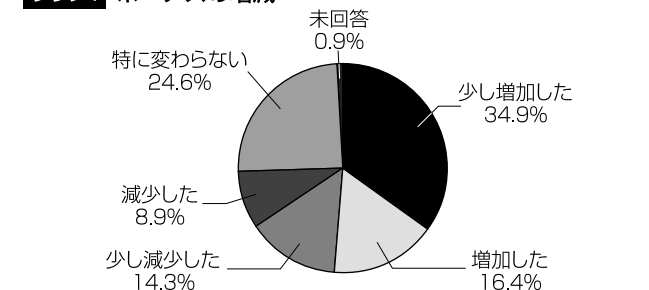
【グラフ2】支給されなかった理由



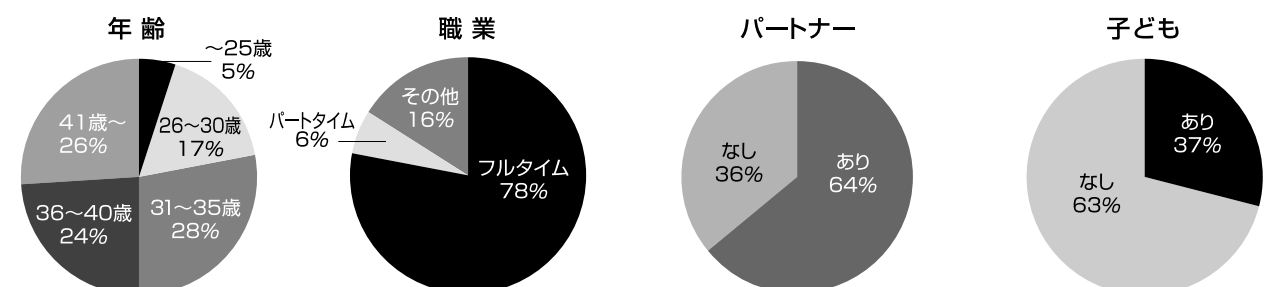
【グラフ3】ボーナスへの満足度



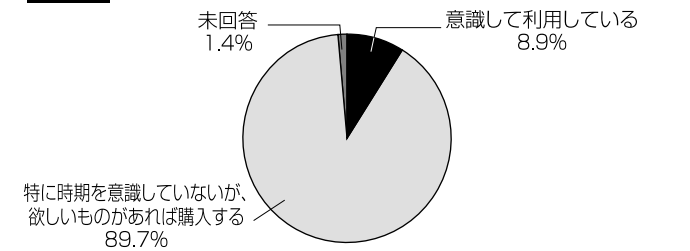
【グラフ4】ボーナスの増減



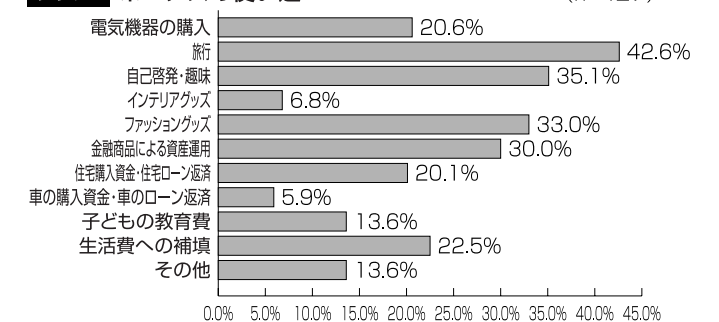
LEADERS DATA



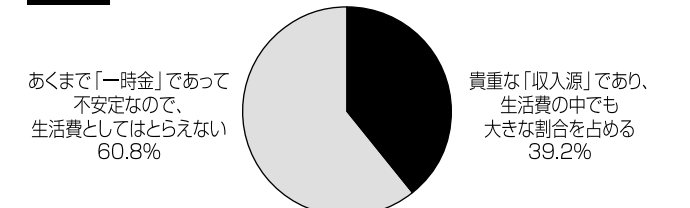
【グラフ5】ボーナス商戦について



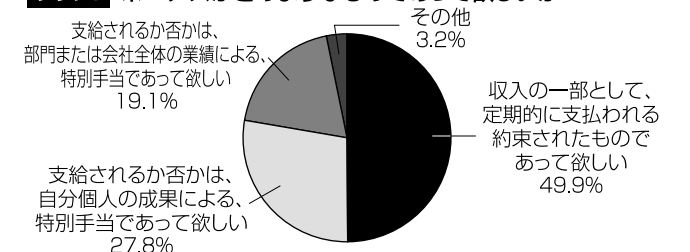
【グラフ6】ボーナスの使い道



【グラフ7】ボーナスに対する考え方



【グラフ8】ボーナスがどのようなものであって欲しいか



<調査概要>
調査実施: 2007年7月12日(木)~7月17日(火)
調査方法: インターネットによる自記入式アンケート
対象: イー・ウーマンリーダーズ
有効回答数: 719名